

JIS

ECMAScript言語

JIS X 3060 : 2000
(ISO/IEC 16262 : 1998)
(2004 確認)

平成 12 年 4 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS X 3060には、次に示す附属書がある。

附属書1 (参考) ECMAScript言語の概説

附属書2 (参考) **ISO/IEC 16262 : 1998** Information technology—ECMAScript language specification

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 12. 4.20

官 報 公 示：平成 12. 4.20

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会 (部会長 棟上 昭男)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室 [☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

ECMAScript言語

X 3060 : 2000

Information technology—

(ISO/IEC 16262 : 1998)

ECMAScript language specification

序文 この規格は、1998年に発行されたISO/IEC 16262, Information technology—ECMAScript language specification について、技術的内容を変更することなく日本工業規格として採用するために作成されたものであり、1.~3.については原国際規格の同項目を全文翻訳し、4.以降については、それぞれ原国際規格の同項目の内容を引用するものとした。ただし、原国際規格の4.は、“規定の一部ではない。”と原国際規格で明記されているが、解説として有用なので特に全文翻訳し、**附属書1 (参考)**として添付した。

1. 適用範囲 この規格は、ECMAScript言語を規定する。

2. 適合性 ECMAScriptに適合する実装は、この規格で規定する、型、値、オブジェクト、特性、関数及びプログラム構文のすべてを提供しなければならない。

この規格に適合する実装は、Unicode™標準の第2.0版に適合する文字符号、又は**JIS X 0221**が実装水準3の2オクテットBMP形式として規定する文字符号を、解釈できなければならない。実装が、採用する文字集合として、**JIS X 0221**の部分集合を特に指定しなかった場合は、BMP部分集合である部分集合用図形文字の組300が指定されているものとする。

ECMAScriptに適合する実装は、この規格で規定する以外の付加的な型、値、オブジェクト、特性及び関数を提供してもよい。特に、ECMAScriptに適合する実装は、この規格で規定しない特性及びその値を、この規格で規定するオブジェクトに対して提供してもよい。

ECMAScriptに適合する実装は、この規格で規定しないプログラム構文を提供してもよい。特に、ECMAScriptに適合する実装は、この規格の**7.4.3**に挙げる“将来使用する予約語”を使用するプログラム構文を提供してもよい。

3. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発行年を付記していない引用規格は、追補を含むその最新版を適用する。

— **JIS X 0201** 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合

備考 ISO/IEC 646 : 1991, Information technology—ISO 7-bit coded character set for information interchange に、**JIS X 0201**が整合している。

— **JIS X 0221** 国際符号化文字集合 (UCS) —第1部 体系及び基本多言語面

備考 ISO/IEC 10646-1 : 1993, Information Technology—Universal Multiple—Octet Coded Character Set (UCS) —Part 1 : Architecture and Basic Multilingual Planeが、**JIS X 0221**と一致している。

— **JIS X 3010** プログラム言語C

備考 ISO/IEC 9899 : 1990, Programming languages—Cが、**JIS X 3010**と一致している。

— **ANSI/IEEE Std 754-1985**, IEEE Standard for Binary Floating—Point Arithmetic. Institute of Electrical and Electronics Engineers, New York (1985).